



POINT 1

愛車とボート専用ガレージ

外観は2Fテラスを中心に、窓をシンメトリーに配置。1Fは3分の2以上が愛車とジェットボートを格納するガレージ。



POINT 4

光あふれるLDK

2Fも白をベースに黒と赤でコーディネート。間取りは施主のSさまが温めていたイメージをもとに、設計士が細部をプランニング。

オレ 男の趣味の家 誌上見学会

「俺のためだけの時間」が流れる

10月に完成見学会を開催した「男(オレ)の趣味の家」を誌上で大公開!「快適さや便利さだけじゃない、自分の世界を楽しむことも家の機能の一つ」をコンセプトに、1Fには大切な愛車とボートを格納し、気の合う仲間と語らう空間をつくり、プライベート空間は2Fに集約。黒と白をベースに、赤をさし色にしたモダンな空間が完成しました。

1F 趣味を楽しむ空間



POINT 2

趣味とプライベートを分ける間取り

左手に1Fの趣味室に通じる玄関、その裏側にもう一つ2Fに通じる玄関を配置。2つの玄関が趣味を楽しむ1Fとプライベート空間を集約した2Fをしっかりと分けています。



ガレージ側から見た趣味室。壁面には、外壁に使う防火性・耐火性に優れた素材を使用。

POINT 3

愛車を眺めながら仲間と語らう

大理石調の黒いフローリングと白いソファセットに、真紅のパネルヒーターやブラインドが映える1Fの趣味室は、ときには仲間と共に語らう空間にも。

デザイン性も魅力 パネルヒーター

暖房にはオール電化を利用したパネルヒーターを採用。高断熱・高気密のSW工法が外の冷気をしっかり遮り、パネルヒーターの輻射熱が足元からじんわりと空間を温めてくれます。



1Fはソファと同じ真紅



コート掛けにもなるフック付き



2Fリビングには黒を採用

2F プライベート空間

POINT 5

フルオープンの開放感

南側の窓には全開口サッシを採用。フルオープンにすると、リビングとテラスがつながり、よりいっそう開放感のある空間に。テラス周囲は上質感のあるポリカーボネートで囲い、プライバシーを確保。



POINT 6

こだわりをカタチに

リビングの壁に設けたニッチ。実は壁内の設備機器をカバーするためにつくったもの。コンセントやスイッチもメタリックなもので統一。細部までこだわりが見られます。



カウンター部分をアールにして、間接照明を埋め込んでいます。ガラスを通して広がる光が、室内をラグジュアリーな雰囲気。

POINT 7

充実の プライベート空間

2FはLDKを中心に、大容量のウォークインクローゼットと主寝室、洗面脱衣所、ゲストルームなどプライベートな空間を集約。

